AH Formatter 事例紹介セミナー

XMLによる取扱説明書の制作（iTrexシステムの開発）

－デジタルビデオカメラの制作事例－

三和印刷工業株式会社

2012年7月27日（金）

社名　三和印刷工業株式会社

資本金　2500万円

創業　昭和21年5月1日

設立　昭和38年4月20日

主な業務内容

- ドキュメント制作
（AV機器、デジタル製品の取扱説明書やサービスマニュアル制作）
- 多言語翻訳
- 各種印刷（オンデマンド印刷、オフセット印刷、ラベル印刷）

➢ XML制作システム「iTrex」を開発した理由

- **最大の目的はコスト競争に打ち勝つ！**
  - DTPの「**自動化**」を目指す
    - 知識や経験に頼らなくても編集できる
    - 多言語編集は、ソース言語に対してテキスト／イラストの入替え
- **品質管理を強化してロスを低減！**
  - 手配、校正、変更管理の**合理化**

DTP人件費　約80％　削減！！

- 開発のキーワードは

① XML
② データベース
③ 自社開発

➢ なぜ自社開発にこだわったか

XMLは
「タグ」

- そもそも・・XMLで何ができるかがわからない
  - XMLは手法であって目的では無い
- 最終的にXMLは受け渡しのための「**道具**」！
  - 受け渡しの**工夫/ルール**が合理化の鍵である
    - GUI管理(Pettss)：イラストの多言語自動変換
    - 翻訳管理(iTos)：検査の自動化
  - XSLTとの**組み合わせ**で多種の出力ができる
    - HTMLとPDFのマルチ出力
    - 検査用PDF出力

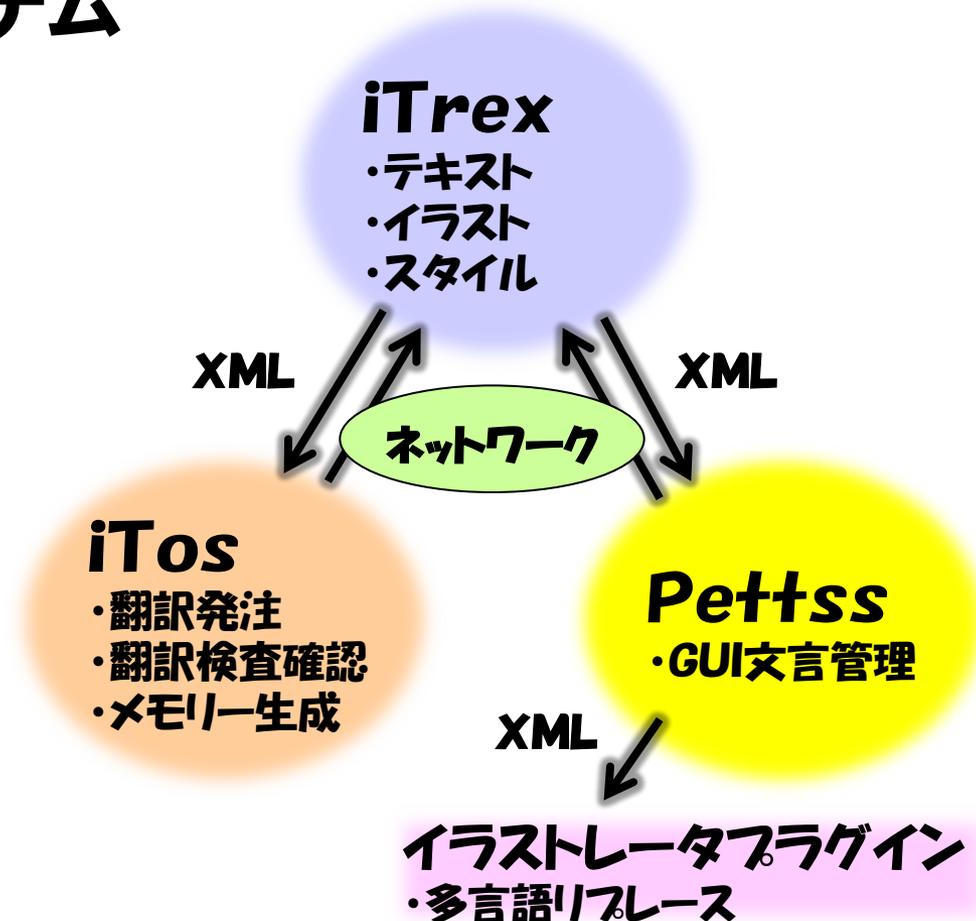
➢ XMLをノウハウにするためにも

- 現場の近くで開発しないと使えるものにならない！
  - どんなものを開発する
  - どうやって使う
  - 不具合にもすぐ対応

- アイデアをすぐにフィードバックできる環境は？

（PDCAサイクルで回せる）

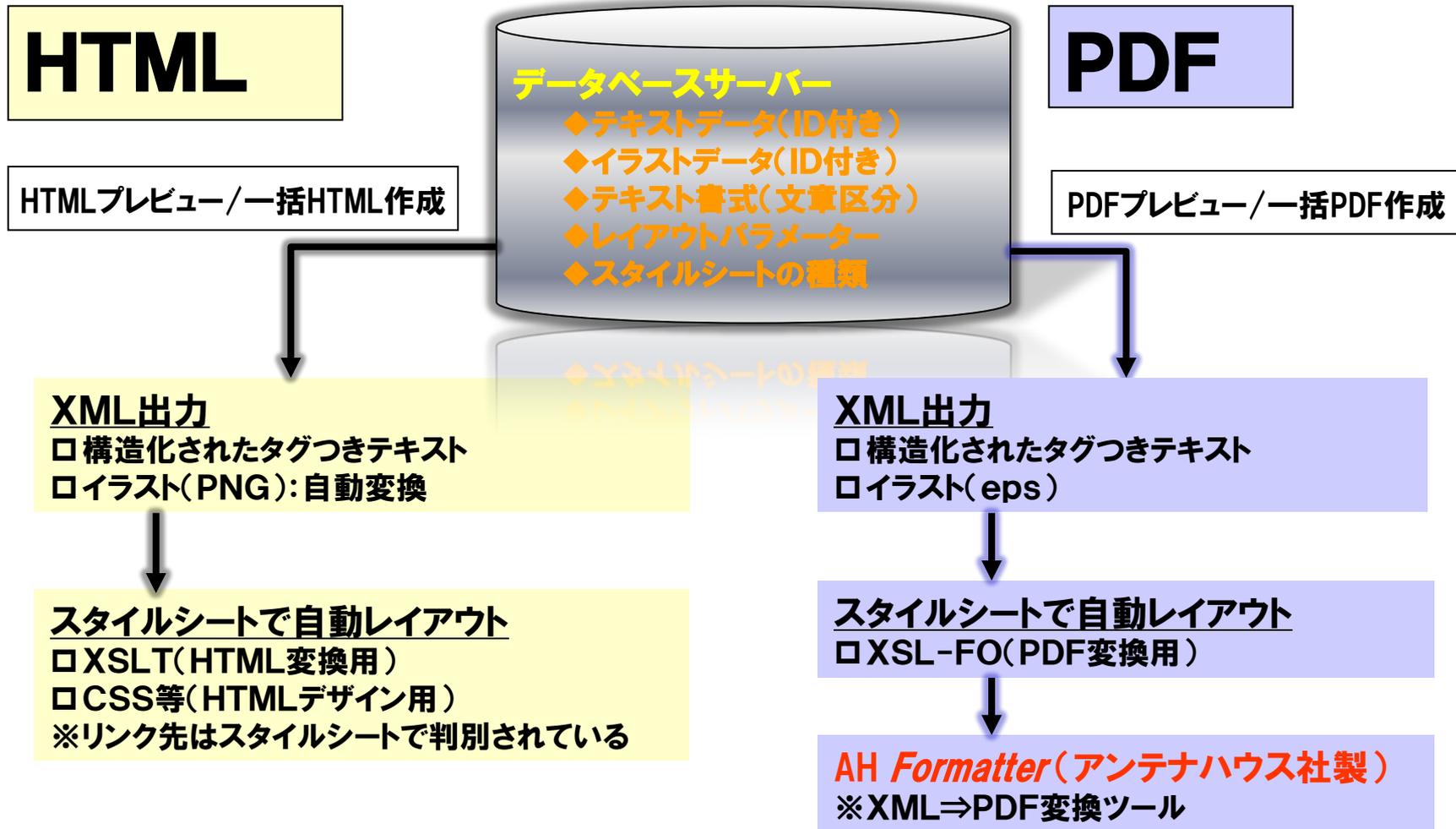
三和のXMLシステム

- 編集システム
  - iTrex
- 翻訳管理システム
  - iTos
- GUI管理システム
  - Pettss

➢ データーベースの開発（必要条件）

- XMLの**知識が無くても**編集可能が絶対条件
- XMLDBから**RDB**へ変更
  - アクセススピードの向上
- テキスト／イラストの**部品化**（DITAは採用せず）
  - ID番号の自動付与
  - レイアウト情報のDB登録（言語単位）
  - イラストの吹き出し文字はイラスト内に含む
    - 細かいレイアウト調整は難しい

➢ データーベースの開発（必要条件）

- 変更のリアルタイム処理
  - データベースに向かって直接変更
  - 多言語への変更トレーサビリティーを工夫
- 多言語構造
  - ID番号をキーにテキスト／イラスト多言語格納
    - 全言語共通のイラスト管理
  - レイアウト情報はソース言語と共通化（自動レイアウトの実現）
    - 多言語レイアウトはページ調整のみ

XML制作システム「iTrex」について：出力の流れ

- XMLはまだまだ認知度が低いのか・・？？
  - 独自のシステム開発であるため・・
    - 汎用性がないのはちょっと・・・
      - インデザインなど編集制作のいわゆる標準ソフトではない

インデザインへの変換ツールを開発

ご協力：エクスイズム様

その他のiTrexシステムの特徴

- ネットワーク対応
  - 複数同時アクセスで、効率よく作業
- 単語管理機能
  - 全言語共通/GUI文言/決められた翻訳単語
- 多言語制作の効率性と制作品質の向上
  - 変更差分が見える化（変更箇所、翻訳箇所）
  - 翻訳メモリーの自動生成（メモリーメンテ時間の短縮）
- 展開モデルへの同時修正による制作効率UP

制作物の初期問題点

- 部品化したことで出てきた問題点（同時修正の弊害）
  - 共通部品と個別部品はきちんと**整理して管理**する
  - **変更管理**の重要性（データベース構造の良さ悪さ）
    - 他のモデルにどのように影響するかを正確に管理する
      - 変更しないモデルも修正されてしまう問題
（全体に欠点は減ったが重要欠点が一時増えてしまった）

現場とソフト開発の連携が大事で日々進化

紙取説とWEB取説

- 紙取説：印刷用PDF
  - 紙取説はクイックガイド的に制作（印刷コスト削減）
- WEB取説：HTMLとPDFを一つの制作物から出力
  - コンテンツ掲載
    - 保存ナビ（保存方法をFLASHと組み合わせてナビゲート）など
  - WEBの検索性と相互リンクで見やすく探しやすく
    - サポートページともリンク
  - プリントアウト用　PDF（A4）を<u>同時提供</u>（コンテンツ部分除く）
  - 最新⇒　スマートフォンへの展開（いつでもどこでも）

➢ 成果物のご紹介

- 紙取説
- WEB取説
- スマフォ取説

- 取説制作で大事なことは・・
  - 多言語制作
    - 決められたレイアウトに各部品を**正確に配置**する
      - ソース言語（英語／日本語）と多言語の配置は同じ
  - **内容（原稿）が大事**（細かい見栄えは・・・）
    - わかりやすく何を伝えるか
    - 探しやすさって？
    - そのうえで・・
    - どうデザインして見やすくするか

取説の価値は
購入者が決める
買う人の立場で考える！

ご清聴、誠にありがとうございました。